

## 学校対応

## 連携対応

### レベル1

### 連続欠席が2日、または月間の断続的欠席が3～5日

担任による電話連絡を行います。

- 欠席理由
  - 医療機関への受診の有無について
  - 次の登校時の連絡など
- ※欠席理由が不明瞭な場合、家庭訪問等で確認することもあります。

\*学級・学年・教科など、校内での情報提供\*

- ① 学級での様子
- ② 人間関係
- ③ 学習状況の確認
- ④ スクリーニングシート

不登校対策委員会で検討

#### チェック

保健室への来室状況なども有力な情報になります。

### レベル2

### 連続欠席が3日以上、または月間の断続的欠席が10日以下

担任による家庭訪問を行います。

- 子どもの表情・様子
  - 家庭の養育環境
  - 子どもの生活リズム
  - 保護者の見立て
  - 子どもの友人関係
  - 登校への意欲レベル
  - 子どもと保護者の関係性
- などに注意しながら子どもの様子を伺います。

\*生徒指導・学年・委員会・SC・SSWとの連携\*

- ① 養育環境
- ② 学校での様子
- ③ 学習状況
- ④ 過去の欠席状況
- ⑤ 支援を要する場合の対応

#### ケース会議

情報共有した内容は、学校全体で共有します。

### レベル3

### 長期欠席（学期内で10日以上、年間30日以上）かつ、家庭と連絡が取れる状態

- ① 学校とのつながりを切らないよう努めます。
  - ・電話・タブレットを活用した継続的な連絡、家庭訪問
  - ・行事への参加の仕方も家庭と相談
- ② 保護者、本人の意向を確認します。
  - ・学習の仕方の確認（タブレットの活用等）
  - ・SC、SSW等専門家へつなぐ
  - ・別室対応（校内教育支援ルーム）
- ③ 個別対応が行えるよう、校内体制の確保を行います。

\*学校外の組織との連携\*

- ① 教育支援センター「ルポ」
  - ・学校を通さず直接家庭からの申込みできますが、登室状況はセンターと学校で情報共有を行い、子どもの支援を行います。
  - 枚方市立教育文化センター別館 1F (TEL: 050-7102-3154)
  - ・登室・訪問指導
- ② 院内学級
- ③ フリースクールなど
- ④ その他必要に応じてつなぐ関係機関
  - ・医療・診療内科（発達の問題）・少年サポートセンター（非行）など

### レベル4

### 長期欠席（学期内で10日以上、年間30日以上）かつ、家庭と連絡が困難な状態

- ① SC、SSW等の専門家を交えたケース会議を行い目的意識を持って組織的に対応します。
- ② 長期的に連絡が取れない場合、学校には公的関係機関への通知や通告義務があります。

\*重大事案を想定した連携する関係機関\*

区分	連携する関係諸機関
就学義務違反	教育委員会
虐待	まるっとこどもセンター
非行	少年サポートセンター・スクールサポーター

### レベル5

### 年間の出席が10日以下かつ、家庭との連絡が困難な状態

電話連絡や家庭訪問を行う中で、学校が家庭へアプローチした記録は残します。

また、日々の学校対応を記録しています。

- ・電話連絡の際、留守番電話にメッセージを残す。
- ・家庭訪問の際、手紙を投函しておく。 など

家庭と連絡が取れない状態、または家庭と連絡が取れても子どもにアプローチができない状態が続く場合には、子どもの命を守ることを最優先に考える対応を行います。

\*重大事案に発展しないための緊急的な連携\*

- ① 長期的に家庭との連携が取れず、「虐待」の疑いがある場合は、管理職に相談し緊急に関係諸機関と連携します。
  - 教育委員会へ通告書の写しを提出します。
  - まるっとこどもセンターまたは中央子ども家庭センターに通告します。状況に応じて警察に情報提供します。
- ② 学校対応について保護者から過度な要求がある場合。
  - スクールロイヤーに相談（教育委員会を通して）